



こんにちは とみさと議会です

発行／富里市議会
編集／とみさと議会報編集特別委員会
発行日／平成18年11月10日
住所／〒286-0292
千葉県富里市七栄652-1
TEL.0476-93-1111
FAX.0476-91-3595

第152号



洗心小学校



富里第一小学校



根木名小学校



富里小学校

9

平成18年
月定例会



- 9月定例会の議案と議決結果…………… 2
- みなさんからの請願・陳情…………… 3
- 各会計歳入歳出決算審査報告…………… 4
- 一般質問…………… 4



出産育児一時金の増額 30万円から**35万円**に

9月定例会は、9月1日から始まり、9月27日まで27日間の会期で開かれました。
市長から議案一五件、同意一件、認定一件及び諮問一件が提出され、それぞれ原案どおり可決、同意、認定、答申しました。
また、議員から、飲酒運転撲滅に関する決議など、発議案四件を提出し、三件を原案どおり可決、一件は議決不要となりました。
一般質問は、三会派の代表から会派代表質問が、個人質問は二人の議員が行い、市の諸問題について見解を求めました。

9月定例会の議案と議決結果

市長提出議案

- 諮問第1号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて 適任である旨答申
- 同意第1号 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて 全会同意
- 議案第1号 富里市道路線の認定について 全会可決
- 議案第2号 富里市道路線の変更について 全会可決
- 議案第3号 公益法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例の制定について 全会可決
- 議案第4号 富里市消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について 全会可決
- 議案第5号 富里市消防団の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について 全会可決
- 議案第6号 富里市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について 多数可決
- 議案第7号 富里市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について 多数可決
- 議案第8号 成田市計画富里第二工業団地地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について 全会可決
- 議案第9号 成田市計画七栄中木戸・西二本榎地区及び七栄獅子穴地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について 全会可決

- 議案第10号 成田市計画七栄北新木戸地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について 全会可決
- 議案第11号 平成18年度富里市一般会計補正予算(第2号) 多数可決
- 議案第12号 平成18年度富里市国民健康保険特別会計補正予算(第1号) 全会可決
- 議案第13号 平成18年度富里市下水道事業特別会計補正予算(第2号) 全会可決
- 議案第14号 平成18年度富里市老人保健特別会計補正予算(第1号) 全会可決
- 議案第15号 平成18年度富里市介護保険特別会計補正予算(第1号) 全会可決
- 認定第1号 平成17年度富里市各会計歳入歳出決算の認定について 多数認定

議員提出議案

- 発議案第1号 WTO農業交渉に関わる意見書について 全会可決
- 発議案第2号 道路特定財源制度の見直しに関する意見書について 多数可決
- 発議案第3号 飲酒運転撲滅に関する決議について 多数可決
- 発議案第4号 飲酒運転撲滅を宣言する決議について 議決不要

空港対策特別委員会

中間報告（抜粋）

委員長 岩井好夫

当委員会は、9月22日、市長、助役及び関係部・課長並びに成田国際空港(株)から執行役員及び関係職員の出席を求め開催しました。

執行部から、谷間地域での第一種区域なみの対策の早期実現を図ることなど、騒音区域の変更について、「民営化に関する覚書」の早期実現など、地元意見への対応について及び現在の発着回数二〇万回を二二万回への増加について等、「平行滑走路の北伸整備に係る確認書」の内容についての報告がありました。

成田国際空港(株)から平行滑走路の北伸整備着工に至るまでの経過についての説明がありました。

平行滑走路の完成による空港の労働人口は、現在の四万六、〇〇〇人から六万人くらいまで増加を予測しているとのことです。

空港場外下水道については、公共下水道として使えるように働きかけたいかなければならないと考えているとのことでありました。

以上、当委員会の会議経過報告を終わります。

新最終処分場調査研究

特別委員会中間報告（抜粋）

委員長 江原利勝

当委員会は、6月20日開催し、担当部・課長から「新最終処分場の進捗状況について」の報告がありましたので、その概要について申し上げます。

今年度は、地区に分かれて住民への説明会を回数にこだわらず開催とのこと。また、本年5月に、予定地周辺の住民の方たちと、屋根付き最終処分場の施設見学を実施したとのことでありました。

そのほか、「循環型社会形成推進地域計画」を策定。「埋蔵文化財の確認調査」の実施については、翌年度以降になるとのことでありました。

形態については、「オープン型」及び「屋根付き被覆型」の二タイプで、現在、構造的なコスト計算を行っているとのこと。

そして、「最終処分場」及び「リサイクルセンター」については、平成23年の中間処理施設供用開始目標に合わせ、単独で整備する方針とのことでありました。

以上、当委員会の会議経過報告を終わります。

議員研修

新最終処分場調査研究特別委員会視察

期 日：平成18年10月3日及び4日

視察地及び視察項目：

岐阜県多治見市

多治見市三の倉センター

・焼却場（シャフト炉式ガス化溶融施設）

・リサイクルプラザ

・溶融炉から産出されるスラグ・メタルの再資源化について

愛知県岡崎市

岡崎市一般廃棄物最終処分場（額田）

（クローズドシステム型）

岡崎市北部一般廃棄物最終処分場（オープン型）

都市基盤整備調査特別委員会視察

期 日：平成18年10月4日及び5日

視察地及び視察項目：

埼玉県松伏町

多目的調整池公園について

山梨県富士河口湖町

まちづくり交付金を活用した都市基盤整備とまちづくりについて

印旛管内市議会議員合同研修会

期 日：10月20日

講 師：野村 稔氏

内 容：地方自治法の改正と議会の活性化について

みなさんからの請願・陳情

請願第16号

◆「農地・水・環境保全向上対策」に関わる請願書

……………多数可決

請願第17号

◆WTO農業交渉に関わる請願書……………全会可決

陳情第44号

◆市道01-008号線整備と新設道路対応について

……………多数可決

陳情第32号

◆公共工事における建設労働者の適正な労働条件確保等に関する陳情書……………継続審査

陳情第39号

◆ホテル発生地域の埋立て造成に反対する陳情書

……………継続審査

陳情第40号

◆十倉字32棟185-411地先境界に関する陳情書

……………継続審査

意見書を提出

◆WTO農業交渉に関わる意見書

（提出先）農林水産大臣、外務大臣、経済産業大臣

◆道路特定財源制度の見直しに関する意見書

（提出先）内閣総理大臣、財務大臣、国土交通大臣

各会計歳入歳出 決算審査報告(抜粋)

- ・一般会計
- ・学校給食センター事業特別会計
- ・国民健康保険特別会計
- ・下水道事業特別会計
- ・老人保健特別会計
- ・介護保険特別会計
- ・水道事業会計



整備の進む交通広場

本決算審査特別委員会は、平成18年9月5日に設置され、本委員会に付託された平成17年度富里市各会計歳入歳出決算の認定

について、四日間にわたり、市長、助役、教育長、代表監査委員及び関係部・課等の長の出席を求め、要を得た説明を受け、行政効果及び費用対効果を中心に質疑を行い、適正で効率的な執行がなされているか慎重に審査いたしました。

その結果、監査委員の見書のとおり、各会計とも計数については誤りのないものと認められました。

審査の過程においては、諸所において活発な論議を

経て、公正で効率的な予算の執行について当局の見解をいただきました。

今後の予算の執行に際しては、一層の検討を加え、特に次の事項について適切な措置を期待するものです。

- ①公平・公正の観点から、税及び料金等については、徴収率の向上に努め、不納欠損額及び収入未済額の削減に努力されたい。
- ②行財政改革を続行し、効率的な事務事業の執行に努め、住民の要望にこたえるよう努力されたい。
- ③女性の管理職への登用に ついて、早期に検討されたい。
- ④市有施設の点検・整備を徹底されたい。

- ⑤予備費からの充用については、慎重に対応されたい。
- ⑥学童クラブの一層の充実に努められたい。
- ⑦介護サービスの基盤整備に一層の充実を図られたい。
- ⑧新木戸地区交通広場の管理の徹底を図られたい。
- ⑨道路維持・管理予算の充実・拡充を図られたい。
- ⑩企業誘致に一層努力されたい。

以上のとおり要望を付し、平成17年度富里市各会計歳入歳出決算については、採決の結果、賛成多数をもって、それぞれの決算書のとおり認定すべきものと決定しました。

決算審査特別委員会

委員長	猪狩 一郎
副委員長	佐藤 繁夫
委員	窪田 優
	中野 信二
	秋本 真利
	柏崎 のり子
	江原 利勝
	杉山 治男
	岩井 好夫

一般質問

(会派代表・個人)

9月定例会では、1日、5日、6日及び8日の4日間、3会派の代表質問と、12人の議員による個人質問が行われ、市政に対し活発な議論が行われました。

詳細については、市立図書館にて会議録(11月下旬発行予定)の閲覧、または、富里市議会ホームページ(11月下旬掲載予定)でご覧ください。

※本文は質問者自身の原稿によるものです。

会派等構成

(平成18年10月31日現在)

●議員定数	20人
◆市民クラブ	6人
◆公明クラブ	3人
◆市政会	3人
◆青と緑の会	3人
◆民政クラブ	2人
◆無会派	3人

市民クラブ

押尾 隆議員

問 自主財源確保の考え方について。

答 安定した行財政運営を図っていくため、定住化の促進、就業地の確保及び企業誘致は主要な課題。社会資本の整備、特に道路整備は企業誘致に重要で、効果的な土地利用の促進を強化。

問 ミニ公募債の導入について。

答 資金調達の様式に対応するため、導入についての検討は重要であり、市民の行政参加意識対象事業の選択、公債費負担の平準化等

を検討します。

問 企業立地促進条例の拡充について。

答 土地活用を望む土地所有者が、市内の宅地建物取引業者と、お互いが連携して企業立地に努め、市街化区域内の産業振興と雇用の拡大を図られ、活気あるまちづくりになるように努力します。

問 総合計画・都市マスタープランの見直し等の作業について。

答 環境の変化に対応し、新たな目標の設定が必要となることも踏まえ、見直しの必要性を総合的に判断し、検討します。

公明クラブ

佐藤照子議員

防災（災害弱者を守る）

問 「災害弱者」とは自分の身に危険が差し迫った場合、それを察知する能力、情報を受け取る能力、そして、危険に対して適切な行動をとることのできない方々です。災害弱者を守る方策の推進を。

答 防災意識の高揚、災害の備えは市広報紙に掲載、実効性を高めるため自主防災組織等の育成・強化します。連絡体制の確保には本人の同意確認、各地域の方々の相互

協力関係等の問題点を関係部署と協議し、高齢者や障害者等が安心して生活できる支援体制の整備を調査・研究します。

少子化対策（子供優先社会を）

問 市の出生率は平成16年一・六九、憂慮すべきものです。子育て支援策の充実を。

答 子育て支援は重要な課題。待機児童の解消は弾力的に運用します。日吉台地区への保育園の整備計画は次世代育成支援行動計画に位置づけており、推進検討します。葉山子育て支援センターは8月22日から8月31日まで一四四名利用。

市政会

杉山治男議員

行財政関係について

問 厳しい財政運営のもと、経常収支比率の悪化が懸念されている現状、そして、財政調整基金の残高なども気になる中、その困難な状況をどう痛みを伴わせ改革していくか、市民に説明する必要があると思うが、見解を示してください。

答 経常収支比率の上昇や財政調整基金の減少など財政的に厳しさを増しているほか、富里インター周辺の区画整理や酒々井インター設

置に伴う周辺道路の整備、福祉や教育関係事業の充実など、行政課題も山積しています。現在、第二次行政改革の実績を検証しています。早期に集中改革プランへ反映させて実行性のある行政改革を進めていきます。事業の成果や評価結果については、市民に公表し、意見を聞きながら各種事業をバランスよく実施し、財源の確保と無駄のない予算執行に努めます。

他の質問

①産業②都市建設③教育④地域・学校の安全管理⑤福祉⑥合併問題

一般質問通告項目（個人）

佐藤繁夫議員

- (1) 市町村合併について
- (2) 教育問題

窪田 優議員

- (1) 区長と自治会長について
- (2) 学校プールの市民開放について
- (3) 総合型地域スポーツクラブについて

伊藤澄雄議員

- (1) 環境施設用地の保全と今後の整備計画について
- (2) 富里市の地下水使用制限について
- (3) 特色ある学校づくりについて

高橋益枝議員

- (1) 福祉センターの活用について
- (2) 高崎川支流の雨水排水について

櫻井優好議員

- (1) 行財政について
- (2) 消防関係について

江原利勝議員

- (1) 自転車の安全利用について
- (2) 二〇一一年問題について

柏崎のり子議員

- (1) 提言された新焼却炉「ガス化溶融炉シャフト式」の問題点について
- (2) 就学援助制度について
- (3) 障害者控除対象者認定書について

中野信二議員

- (1) 今後のごみ処理施設設置・撤去計画
- (2) 千葉県保健医療計画の変更と当市の医療体制

鈴木英吉議員

- (1) 総合開発と農業施策について

秋本真利議員

- (1) 各種事業の現状・進捗について
- (2) 下水道（浄化槽）について
- (3) 監査について
- (4) 市長公約（発言）について

猪狩一郎議員

- (1) 総合病院誘致に関する進捗状況について問う
- (2) 富里市の観光推進事業について問う
- (3) 富里市の区の現状を問う

立花廣介議員

- (1) 最終処分場建設計画について
- (2) 今後の着工までの手順と予定は（焼却施設）
- (3) 戦没者慰霊祭について
- (4) 自然保護行政の充実を求める

問 将来により思い出ができる教育を

答 教育環境を整えるために努力する

佐藤繁夫議員

問 学校の防犯対策は。

答 小学校では安全マップの作成・防犯教室の開催。今年度は防犯スプリーの配付を行いました。さらに、県事業の地域ぐるみの防犯体制整備推進事業を実施し、県から委嘱された職員が、市内の学校を巡回指導し、学校と子供の安全確保に努めています。

問 特殊学級や特別な支援を要する児童対応の補助教員の配置は。

答 学習障害・注意欠陥多動性障害等を含む障害のある児童生徒に対して適切な教育が行えるように、五名の個別指導補助員を、市内の小学校に17年度より配置しました。

問 以前から要望している暑さ対策、更衣室等施設・設備の改善は。

答 暑さ対策は、富里小第二校舎の三階各教室にエアコンを、日吉台小裏側校舎の一階各教室に扇風機を設置しましたが、更衣室については学校と協議いたし



小学校の防犯教室

ます。

問 教育・部活等でのバス利用、少人数引率の車利用料金の増額を。

答 車両借上げ料金は学校規模に応じて配分していますが、課外活動等での市バスは利用していません。

問 消耗品、備品費の充足率は。

答 消耗品は各校の要望を取り入れて予算配分していますが、理科備品は、二〇から七〇%くらいです。

問 総合型地域スポーツクラブの実現は

答 地域住民が主体で展開を図るべき

窪田 優議員

問 健康の保持増進、地域コミュニティの形成、生きがいづくり、子供の社会性を育てることを目指して文部科学省が平成22年までにすべての市町村に最低一つは「総合型地域スポーツクラブ」をつくることとしているがどうか。

答 設立には活動拠点、指導者の確保、運営経費の負担のあり方等の問題があり、教育委員会としては、社会体育関係団体及び学校開放団体に働きかけを行うとともに、地域で中心となる方を発掘し、研修会等の情報提供を考えております。

問 「自主運営」「受益者負担」で多目的、多世代、拠点施設として「クラブハウス」も必要です。この件は平成16年6月議会でも質問しました「行政の果たす役割は大きい」と答弁をいただいています。この二年間でどう進めたのか聞かせてください。

答 過去には体育指導員が講習を受けています。



大人も子供もみんなスポーツ

問 環境施設用地の保全管理について

答 職員による保全管理に努めております

伊藤澄雄議員

問 環境施設用地の保全管理について。

答 地目が山林・原野・宅地であり、ます約八・七haが千葉県地方土地開発公社の所有となっており、残り六・五haの畑地が市所有であります。畑地のうち約三・三haにつ



環境施設用地（七栄地先）

きましては維持管理費軽減のため、有償で富里市農業協同組合へ貸出しを行っております。また、谷津田の一部につきましては教育委員会に貸出しを行い、古代米栽培に利用されています。

問 土地の境界等明確に把握していますか。

答 土地の境界等の把握についてでございますが、用地取得の際に所有者より測量成果の引渡しを受け、それを基に現地確認を行っております。

問 最終処分場関連施設の本年度の進捗状況と今後の計画について。

答 昨年度発注いたしました「一般廃棄物最終処分場建設に伴う調査設計業務」を引き続き行っており、業務の中間報告を兼ねた近隣住民説明会を開催しました。

来年度以降につきましては、新焼却施設が稼動する平成23年度までに、焼却方法を考慮したりサイクルセンター、最終処分場を検討してまいります。

問 高崎川（新橋）の雨水排水について

答 地域と協議してまいります

高橋益枝議員

問 新橋の高崎川の支流が一年は、市道を越えてあふれ出し、その先の稲が壊滅的状态になった水田もありました。また、毎年のように水害も度々起きています。その対策はどのようなですか。

答 平成11年度に幅一・五m、高さ〇・七mのボックスカルバートに管を改修し、上流部の水路より大きな断面積が確保されています。

問 上流では宅地開発が始まっています。何戸でその雨水排水は。

答 二七戸で貯留浸透施設で抑制されます。

問 また、新最終処分場も上流に予定されています。抜本的に考えてほしい。

答 重点的にパトロールをし、現状の対策として水路的部分的な改修を地域と協議しながら進めます。

問 『福祉センターの活用について』
今まで公民館を使用していた市



あふれる大爆流！

民団体の方々が予約を取るのが大変だと聞きます。夜間、土・日に福祉センターが使えるように条例を改正できますか。

答 今後、増加する高齢者の方々の使用を制限することとなるので、今後の課題とします。

問 消防指令センターの整備事業について

答 市民の安全の一助になると期待

櫻井優好議員

問 消防指令センターの通信装置更新整備事業（一億九、一七五万円）が18年度予算に計上されているが、市長は施政方針で今以上に迅速で効果的な消防活動を可能にするためと云っており、市民の安全・安心にかかわる大きな重要業務と位置づけられ、期待と関心があることから、事業に関し、意気込みと期待感をお伺いいたします。

答 現在の指令装置が導入され21年を経過し、老朽化、複雑・多様化する消防業務に即した最新機種を導入し整備するものです。通報から出動指令時間の短縮及び消防隊などの選定や編成が、コンピューターで瞬時に行われ、支援情報等による迅速な初動体制が確立され、消防体制は強化されることとなります。発信地表示システムを導入することで一九番通報を受信した時点で発生場所が把握可能となり、的確な対応ができます。救急現場においては、



普通救命講習会（消防署）

生命の危険な状態の傷病者に早期に接触することが可能となり、高度な救命処置を早期に実施することが傷病者の社会復帰を促進させるとともに、火災等においては水利の場所等の位置表示により、消火活動の迅速化ができ市民の安心の一助になるものと期待しております。

問 自転車の安全利用について

答 安全教室や通学指導の充実に努めます

江原利勝議員

問 自転車はルールとマナーを守らないと時には思わぬ事態になります。自転車乗用中の死傷者は年々増加し続け、自動車に次いで二位を占めています。自転車は車両の一種で日没無灯火、信号無視、二人乗りは違反であり罰金の処罰が科せられます。車と同じ左側通行であり厳守されています。子供の時から正しい交通ルールの取得が必要であります。自転車運転免許制度の導入について。

答 交通安全教室や点検整備等の指導を実施しています。南中学校は独自の自転車免許制度を実施しています。今後、更に通学指導の充実、安全確保に努めます。

問 『2011年問題について』アナログテレビ放送の終了以降に現在のテレビを使用するには対応が必要であり、庁舎・施設・

学校の今後の計画について。
答 既存のテレビは庁舎三一台、学校等二三五台あり、平成23年7月の切りかえまで有効活用し、適切に対応します。ケーブルテレビの整備については、今後いち早く全市内対応できるよう要望してまいります。



自転車はルール守って安全に

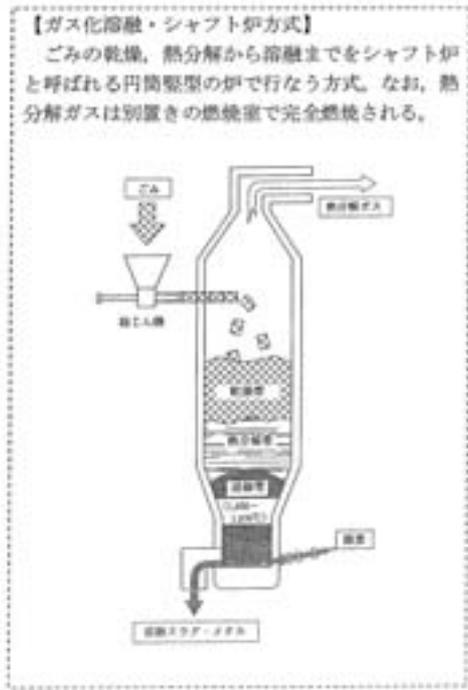
問 ガス化溶融炉・シャフト式の問題点

答 提言を尊重し成田市長と合意した

柏崎のり子議員

問 新焼却炉の機種を審議していた成田市・富里市新焼却炉機種選定委員会は、「ガス化溶融炉シャフト式」がよいとの結論を決め、成田市長に提言しました。提言した機種は製鉄のための溶鉱炉の原理を使ったもので、可燃ごみ・不燃ごみ・乾電池等有害ごみなど、どんなごみもコークスと同時に入れて高温で溶かしてしまうものです。

①「ガス化溶融炉シャフト式」に決めた理由は何か。②循環型社会形成法などリサイクル推進の広がりの中で、分別、減量に逆行する



経済環境部・環境課資料より

答 従来型が見直しされてきている。提言を尊重し、成田市長と合意をした。検討課題等も残されていることから今後十分協議が必要。

もの。③各地で事故も報告されているが認識と見解を伺います。

答 前処理のない一貫性の機種でありごみ質の変化等への対応が優れている。均一なスラッグの生産等の再資源化率が高く維持管理の低減や最終処分場への負担軽減が図れる。事故事例もあるが施工実績も多く確立した技術ととらえている。

問 従来型より安いというが計画の日量処理二二四tを換算すると建設費は二九億円シャフト式が高くなります。高い機種を選ぶ必要性はどこにあるのですか。

問 成田市との最終処分場共同化の実現を

答 可能性を成田市、空港会社と話し合う

中野信二議員

問 当市の環境施設整備・撤去に要する費用はおよそいくらですか。

答 総額概算約六四億円です。その内訳は、新焼却施設建設費当市負担分約二七億円、リサイクルセンター建設費約一〇億円、最終処分場建設費約二〇億円及び焼却炉解体費ほか約七億円です。

問 現最終処分場の現状・今後の活用計画はどうなっていますか。

答 第一期処分場は、廃止のための水質等の監視を続けており、第二期処分場は、来年度に終了届を提出すべく千葉県と協議中です。

同用地活用は、廃止手続き完了後に初めて可能となりますが、その時期は先になります。

問 成田空港平行滑走路の北伸計画決定により成田市の現最終処分場は使用できなくなり、別の場所の新設すると聞いています。両市がほぼ同時期に行う最終処分



ガス抜きを始めた最終処分場

分場建設を両市共同で行えば両市双方にとってメリット大だと思います。最終処分場共同化（輪番投資）について成田市などと話し合うべきと考えますが、いかがでしょうか。

答 成田市の新処分場は、成田市がつくるのか、空港会社がつくるのかはつきりしないが、三者でぜひ話し合いたい。

問 総合開発と農業施策について

答 今後とも推進に努める

鈴木英吉議員

問 第二次合併に向けて、県に各市町村は判断を求められます。特に芝山町は、国土交通省・県空港地域振興課・成田空港会社の四機関が参加して、共栄推進委員会を立ち上げました。合併は単なる財政難の回避ではなく、お互いに相乗効果が出る合併が望ましい。富里市は、商業地域や農業を営むすばらしい環境にありながら運用や外交努力が足りないと思います。

答 酒々井インターにおける富里市の経済効果と富里インターまでのアクセスを考えていますか。

問 第二工業団地の企業誘致促進と南部地域の活性化に役立つ。また、道路計画等も踏まえ富里インターとの連携強化等の検討をします。

問 新木戸と木戸前との一本化の開発と道路計画はどうですか。

答 新木戸地区との一体となる核拠点の形成を目指し、計画道路の推進に努力します。



富里市の農業施策は？

問 交通広場のオープンの時期は。

答 平成19年3月を予定し、交通の充実と記念号の運行を計画します。

問 農地の宅地化による影響は。

答 堆肥等の臭気対策等周辺住民との共生が図れるよう努力します。

問 やりがいのある営農対策は。

答 生産基盤の整備、農業施設の近代化や農業者の育成をします。

問 酒々井ICへのアクセス道路建設を

答 早期に着手できるように検討します

秋本真利議員

問 ICへの現道は大量交通には向いておらず、アクセス道路がない。答 第一小からICまでの約2kmの必要性は認識。早期着手を検討。

問 光ファイバーを全域で利用可に。

答 市全域がカバーできるよう要望。

問 葉山保育園の子育て支援室前の水路のフェンスに隙間があり危険。

答 安全対策を実施する方向で検討。

問 保育園周辺の水路には蓋が必要。

答 予算の範囲内で順次整備したい。

問 図書館にホットスポットを。

答 早く開設できるように努力したい。

『下水道について』

問 他市の接続

点への放流は

可能か。

答 経済性が高

ければ可能な

場合も。

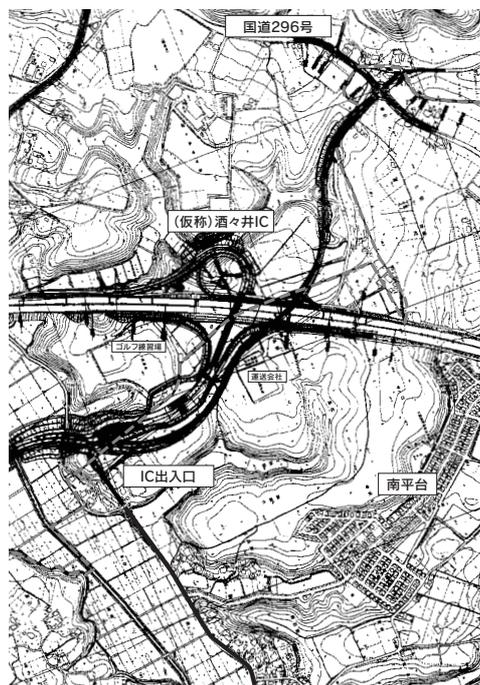
問 自費での接

続に補助でき

ないか。

答 受益者負担

金を相殺する。



(都市建設部提供資料より)

22年にオープン予定のIC

問 方々の団地の浄化槽は大規模改修時期。下水道整備を要望します。**答** 事業推進に努力したい。

『監査について』

問 市が公金の不正使用を行ったとして、住民から市に監査請求が出されました。この内容について議員が議会で市を追求するのは当然。

しかし、市を追求する私に脅迫文が来しました。警察に相談をしたところ、大変丁寧な対応してくださ

いました。市長はどう思いますか。

答 根も葉もない文章が流されたことを憂慮する。あるべきではない。

※本文は質問者自身の原稿によるものです。

問 総合病院誘致で市としての展望は

答 開設希望の医療機関に病床配分を期待

猪狩一郎議員

問 総合病院誘致に関して直近の状況をお尋ねいたします。

富里市としての対応はどこまでされているのか、富里市区長会としての対応はどのようなものでしょうか。

答 平成18年3月31日には成田市長と連名にて再度要望書を提出するとともに、県知事にも面談の上、

要望してまいりました。

その後、富里市区長会として平成18年3月15日及び5月23日に千葉県知事あてに病床数の割り当てについて要望書を提出したとの報告を受けています。

問 印旛・山武地区の基準病床数は決定されているのか、さらに、既存の病床数との過不足について。

答 印旛・山武医療圏の基準病床数は七、三〇五床で、既存病床数の六、九五三床を差し引きました三五二床が当該医療圏での不足病床数となっております。

問 市民の要望が満たされるのか、市としての展望について。

答 今後、病床の配分を希望する各医療機関が計画書を千葉県に提出して、県医療審議会病院部会などの審議を経て、配分を受ける手順となり、市内に病院開設を希望する医療機関に病床配分されるよう期待しているところです。

総合病院誘致を早急に



問 慰霊祭 不戦と恒久平和祈念を

答 大戦の教訓 戦争の悲惨風化させない

立花廣介議員

問 市慰霊祭は、不戦と恒久平和を祈念する催しとして、召集令状で徴兵され戦死した人々はもちろん、各地の戦禍の被害者、原爆被爆者、外地での犠牲者等、対象を戦争犠牲者に広げて充実させる考えはないですか。

答 参加者は一般戦没者や戦災死没者など市民の参加を可能にしています。今後も先の大戦で学んだ教訓を風化させないため、平和の大切さや戦争の悲惨さを語り継ぐ平和事業を継続して実施します。

『新ごみ処理・広域化問題』

問 ガス化溶融方式に機種が決まり、処分場等の構想の修正はあるか。

答 不燃残渣も溶融できることから、最終処分場も軽減できることから、最終処分場の規模等について、再検



満洲開拓物故者供養碑

討を要すると考えています。

問 習志野市は溶融スラグを全量メーカが引き取り、処分場を持たずに済んでいる。処分場とリサイクルセンターを成田市と別々にやるのは巨額の浪費を生むやり方だ。進入路や解体等諸々で百億に近い財政を必要とする。成田市にねばり強く一元化を求めるべきだ。

答 先ほど答弁いたしましたように、そういった話をこれから申し入れますので、協議の方、早速していきたいと思っております。



コスモス (花言葉：真心、調和)

議会を傍聴しませんか

12月定例会は

11月30日(木)から開会予定です。

※詳しい日程などは議会事務局にお問い合わせください。
※本会議の様子は市民課ロビー（市庁舎1階）のテレビでも
ご覧いただくことができます。

ご意見・ご感想をお寄せください！

議会報を読んで感じたことなど
皆様のご意見をお待ちしております。
また、議会報は市議会ホームページでも
ご覧いただくことができます。

〒286-0292 富里市七栄652-1 議会事務局
TEL.0476-93-1111 FAX.0476-91-3595

富里市議会ホームページアドレス

<http://www.city.tomisato.chiba.jp/gikai/index.html>

編集後記

秋本番の季節となりました。丹精込めて農家の方がつくられた新米をおいしくいただき、食欲の秋を満喫しておりますが、これからは紅葉が見られる風景が楽しみな時期を迎えようとしております。いずれにしても、おいしいものを食べ、風景を楽しむのも健康でなければなりません。いままさに高齢者の健康保持などを維持、増進していく地域の推進事業が展開されていますが、地域住民として、年齢に関係なく健康管理のためには健康診断を受けるなど、市の事業を確認して自分自身の充実を図りませんか。私も人ごとと思っております。

さて議会報に携わり3年半になりましたが、どれだけ多くの市民の皆さんにお読みいただいたか常に気になっております。これからも議会報のあり方を研究してまいりますので、ご愛読のほどよろしく願いたします。

(櫻井優好 記)

とみさと議会報編集特別委員会

委員長／猪狩一郎 副委員長／江原利勝 委員／中野信二 高橋益枝 櫻井優好 鈴木英吉 栗原恒治